

発行：東京民主医療機関連合会
北中ブロック城北地域診療圏協議会
編集：医療と健康のひろば編集委員会
〒174 8502 東京都板橋区小豆沢1 6 8
健康文化会内
電話03 5994 0271
ファックス同上(自動切替)

2006年10月 第88号

第165臨時国会が開会しました。
憲法九条と教育基本法を変えさせ
ないために世論を急速に広げま
しょう。

医療と健康の ひろば



学びながら仲間づくり



血圧測定で健康づくり

日本の未来が危ない！

教育基本法の改悪

第六十五臨時国会で、与党(自民党・公明党)は教育基本法の改悪をねらっています。改悪をねらっています。

第一は教育の目的を変えることです。現教育基本法では、個人の価値の尊重に基づく人格の形成を目的にしています。改悪案では、国に必要な人材と必要を育成するとなつてい

ます。さらに、郷土と国を愛するということを強制し、評価するといふものです。道徳強化では、徳目を二十項目設けるなど、戦時中の教育勅語の徳目の教を上回っています。そして、あらゆる科目と課外活動を道徳に結びつけるのです。

第二に、教育に国家を介入させ、教育と教育内容を国家が定めるとし、教師を国のいなりになるように変えようとしています。

第三に、平等に教育を受ける権利を奪う内

容になっていきます。能力別の振り分け、差別と選別の教育をさらに加速させ、教育を競争

今の教育基本法の実現こそ子どもたちの未来は輝く

佛木あかねさん(新婦人板橋支部・事務局長)は、三人のお子さんのお母さんで、教育基本法の改悪を憂う一人です。お話を聞きました。



今の教育基本法はとてもすばらしいと思います。でも本心に守られているか、疑問を感じることが多々あります。さらに高齢者には、リコールや回収など不祥事があつたと絶ちません。規制緩和は、大企業に束縛を受けず自由企業に金儲けが出来るためだつたことを多く国民が気づき始めて

今こそ仲間づくりの輪を大きく広げて、健康づくり、助け合いの活動を増やしましょう。

「小泉構造改革」が作り出したものは「格差社会」でした。相次ぐ労働法の改悪でパートや派遣など不安定雇用の労働者が四割を占めています。E.C.D(経済協力開発機構)の調査によれば、先進国の中でアメリカが日本になつて

六月から所得税・住民税が大幅に上がり、そのまま介護保険料や国民健康保険料の大幅負担増に跳ね返つて国民にのしかかっています。

戦争をする国づくりを進める教育基本法の改悪は絶対に許してはいけません。危険な教育基本法の改悪の中身を多くの人に知らせながら、署名や国会議員への要請行動など取り組んでいきましょう。

共同組織(友の会)拡大強化月間10月～12月

知恵を出し合い、みんなの力で成功させよう

安倍首相は「美しい日本」といつても盛にすすめていきま

①健康づくり・まちづくり・助け合いの活動を広げましょう。

②生活や医療などなんでも相談できる「困りごと相談所」の機能を強化しましょう。

③新しい班作りに挑戦しましょう。

④雑誌「いつでも元気」を増やしましょう。

⑤仲間増やし目標は健康文化会・ユニオン企画関連の友の会全体で七百世帯です。職員は友の会と共に積極的に取り組みましょう。



実状を訴える高橋さんと山本さん

9・13板橋地域 宣伝・集会パレード



雨を突いて元気にパレード

カーは三台で区内全域を駆け巡り、ハンドマイク宣伝は十二組・六駅頭で宣伝を繰り広げました。成増駅前でも、異常な格差社会と大増税を許すな、宣伝していたところ、「住む所と仕事をなんとかしてほしい、もう死にたい」とホームレスの方が助けを求め、福祉事務所に同行する場面もありました。夕方の大山公園の集会には六百名が参加。各団体から五名の発言があり、医療を代表して小豆沢病院の看護師三階病棟・高橋さんと二階病棟・山本さんが報告しました。医療制度の改悪により患者さんがとても大変な状況になっていること、看護労働の厳しい実態と看護師を増やす運動への協力を訴え、参加者から大きな拍手を送られました。集会終了後は、どしどしやぶりの雨にも負けず、「教育基本法改悪反対! 平和憲法を守る!」と叫んでいる大企業から税金をとれ! など、旧中山道にぎわいの広場まで商店街の人や道行く人たちにアピールしながら元気にパレードしました。健康文化会・ユニオン企画からも十数名、友の会も多数参加しました。

医療のはなし ⑪

七月号に続き、小豆沢病院健康友の会で開催した保健講座の内容を紹介いたします。

救急車が来るまでの応急処置と救急蘇生法

〈2〉

小豆沢病院 内科医師 坂本 竜二



頭を打った時

高齢者は転倒することも多いです。頭をぶつけた場合について話します。脳は、いくつかの膜と頭蓋骨で守られ、脳髄液中に浮いて



「いざ」のためにと参加者真剣に

頭を打った時は①打ったところを確認すること②意識の状態を確認することです。少しでもおかしいと思ったらすぐに受診が必要です。

頭の骨折

脳挫傷と脳内出血

脳挫傷は、脳の表面が損傷することです。脳内出血を起し、脳の組織に血液がたまり、意識障害を起し、手術が必要なこともあります。

急性硬膜外血腫 急性硬膜下血腫

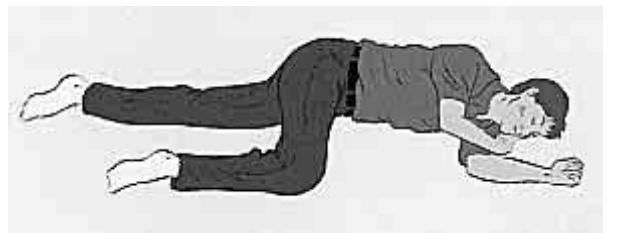
頭蓋骨の中に硬膜、軟膜、クモ膜がありその間に脳が浮かんでいます。その層の部分がは、細いたくさんの血管があります。その層や層の下の血管が破れ、血液がたまって起

こります。徐々に出血すると、慢性硬膜外血腫になります。手術して血腫を取り除くことによって治ります。

意識障害について

もうろうつ状態から眠っている状態まで意識障害には段階があります。高齢者にはせん妄など現れ、認知症と間違われることがあります。また、糖尿病の方が高血糖・低血糖で昏

図①



私の戦争体験① シベリア抑留そして北朝鮮へ移送 飢えと寒さの中で (後編)

野口富久三さん(板橋区大山在住82歳)の話



と判断された病気の人も病弱と診断された人たち、ソ連領地の北朝鮮に全員送られてしまったのです。到着したのは現北朝鮮の清津(ちよんじん)でした。

ああ、自分は二度ぼろくすのごとく捨てられたと思いました。一回目は日本軍にそして二回目はソ連に。当時、北朝鮮への移送者は二万七千人といわれています。古茂山(こもさん)に移されたその防空壕で、雑穀や草を食べながら凌ぎました。下痢の人に薬として炭をつぶし飲ませるのを見ました。極限の状況で、毎日たくさん

の人が死に、地獄のような状態でした。十二月によく引き揚げ船で着のみ着の

昭和二十一年(一九四六年)ダモイ(帰国)が始まった七月二十五日、日本海側のポシエツト港から船に乗せられ、ようやく日本に帰ると喜びました。何日間か船に揺られたがどうも様子が違う。日本

の緑の山々が見えるはずなのに「はげた土の山」しか見えない。船に乗る前に身体検査があり、食べ物も満足に与えられず、私も骨と皮の状態でした。ソ

連の復興に役立たない

病弱と判断され北朝鮮へ移送

厚生労働省は今年の六月、「北朝鮮への移送者は日本側の資料と照合し、絞り込んで

いるが、確定に手間取っている。確認されたのは十七名野口含む)で、そのうち死亡者は七名」と発表しました。

でも、あまりにも時間がかりすぎる。やる気があがるか疑りたくな

る。私が乗った豊栄丸

そして辰日丸と各二千名

名それだけでも四千名

が長崎・佐世保港に上

陸したのですから。

戦後六十一年経って

も、日本政府は戦争責任を

任をあいまいにしなが

ら「シベリア問題」を解決していません。

一九九三年にエリツイン大統領が来日した際、当時の「捕虜の扱い」を謝罪し「労働証

明書」を発行しました。しかし、日本の政府はソ連への補償の要求を放棄したのです。天皇の命令で、徴兵され抑留された人たちに政府は責任をとって補償すべきです。抑留された人たちは高齢で、亡く

なった人も多く、私の支部でも四月に二名、七月に一名旅立っています。一刻の猶予もありません。

歴史の真実を若い世代に

私の八十三年の人生を振り返り、戦争を体験した世代として、歴史の事実を風化させないように若い世代にしっかりと伝えていきたい。

戦争を美化し、近隣諸国の朝鮮半島を植民地にして、中国東北部に満州・傀儡(かいらい)政権を作り上げた

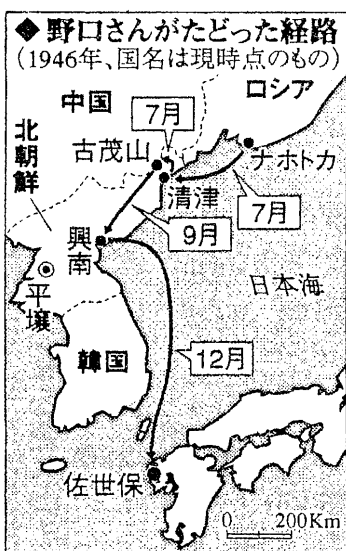
ばならないと思いま

す。

野口富久三さんは、「全国抑留者補償協議会 東京都連合会・練馬支部支部長」として「抑留の真相究明と国家の補償」を求め闘いの先頭に立っています。

友の会11月～12月 行事予定

- 小豆沢病院健康友の会**
10/1(日)～12/31(日) 健康チャレンジ企画
10/21(土) 保健講座Ⅰ 快適ウォーキング
 - 桐ヶ丘健康友の会**
11/7(火)～9(木) 東山温泉と会津若松の旅
 - 坂下診療所健康友の会**
10/29(日) 健康まつり
 - 高島平健康友の会**
10/22(日) 第22回総会
11/19(日)～22(水) 会津方面旅行
 - 下赤塚診療所健康友の会**
10/22(日)～23(月) 那須高原一泊旅行
 - 練馬第二診療所健康友の会**
10/24(火)～26(木) 塩原温泉・秋の旅
11/19(日)～20(月) 一泊旅行 場所未定
- 企画についての詳細は各友の会にお問い合わせください。他に定例のサークルを開催しています。



「読売新聞」

看護師の労働を改善させ 安心できる医療制度に

看護師をご紹介ください

かつて、看護師は三Kの職業「きつい・きかない・危険」といわれ、誰も看護師になりたいたく思わなくなるのではと心配しました。しかし、テレビドラマ

などでご覧のとおり、依然として人気があり、「人間の生と死に関わるやりがいのある職業」として社会的に認められています。

その看護の現場が、昔と違った形で厳しくなっており、患者さんへ影響を及ぼしています。

・慢性期リハビリ・医療処置の必要な方を受け入れる療養病棟を閉鎖に追い込む（患者さんの追い出し）
・在宅に戻った患者さんは、介護保険料は天引きされる。さらに制度を利用する時は、一部の利用料を支払わなければならない。（介護保険制度の応益負担）
・転院先の介護施設でも居住費をとられる。また、特別養護老人ホームの入所を希望しても数年から十数年待機しなければならない。



ゆとりを持って患者さんに接したい

差額ベッド料を推奨（入院二週間後には治療が終了され、在宅か転院を迫られる。（入院日数の短縮・慢性期医療の放棄）

・納得できる治療をすすめる援助がしたい。
・さまざまな問題を心身と生活面を含めて援助したい。などさまざまです。しかし、現実には、介護保険料は天引きされる。さらに制度を利用する時は、一部の利用料を支払わなければならない。（介護保険制度の応益負担）
・転院先の介護施設でも居住費をとられる。また、特別養護老人ホームの入所を希望しても数年から十数年待機しなければならない。

笑顔あふれる 第十六回高齢者のつどい

小豆沢病院健康友の会
実行委員長

山路 住江

9/3

志村コミュニケーションホールで開催。好天気にも恵まれ、九十八名が参加しました。

小豆沢病院・副院長の中村先生より「みなさんのお元氣な姿を見ると医療に関わる私たちも元氣になります。さらに地域のネットワークを広げることが期待します」と挨拶を頂きました。

ミニ講演ではいつもと趣向を変えて、座りながらできる「体操」を野口栄子先生のご指導で参加者全員で行い、心地よい汗をかきました。「体が軽くなったような気がする」、「体操サークルに入ろうかしら」、「少し長すぎて疲れた」など感想が出されました。



あふれる笑顔で体操

をみんなで参加できるものにとしようと、合唱にも一工夫しました。簡単な手話を覚えてもらいながら、『四季の歌』を歌いました。三択クイズでは、チームで、知恵を出し合いながらの解答。正解となると大きな歓声が上がりました。一人だけでの参加に見えた方に声をかけたところ、サークルで、知り合いがいるのとことで、仲間づくりが広がっていると感じました。

つどいでは、長寿を祝いし、三名の九十歳以上の方に記念品をお贈りしました。三名の方は「タバコを三十代で止めた」、「みんなのお陰です」、「くよくよせず、自分の趣味を見つけること」など、長寿の秘訣を披露してくれました。

一人ひとりの人生はいろいろで、人生そのものが歴史だと思えます。高齢のみなさまに心から尊敬の意を表したいと思えます。

来年も再来年も楽しんで参加してもらえたいと思います。

薬局 だより

小豆沢病院
薬剤師 武久美子

人間の適切な睡眠時間は従来八時間程度といわれていましたが、現在では年齢や性別によつて個人差の大きなものと考えられています。また、眠りの充実

度の感じ方も個人差があるとされています。周りからよく眠れているように見えても、本人が眠れないと感じることもあります。

不眠の症状がある時は、不眠の症状がある場合、まず日常生活を見直すことが大切です。食生活では覚醒作用のあるカフェインを多く含むものを夕食後は控えたり、夜遅く食事することを控えましょう。



生活を見直しても症状が改善しない場合は薬で治療を行います。その場合、睡眠薬を症状に合わせた選択が必要です。なかなか寝付けない場合は、効き方が早いもの、睡眠の途中で何度目も目が覚めてしまう場合や大分早く目覚めてしまう場合は、作用時間の長いものなどが選ばれます。

睡眠薬は決められた量をきちんと服用しましょう。薬を飲み続けても効果が落ちることはありませんが、長い間服薬し、急にやめたりするとますます眠れなくなることがあります。

症状が十分改善されたと医師が判断すれば、減量を開始されます。医師からの処方の変更するまでは、自分で量を調節しないようにして下さい。

睡眠は充実した生活を送るにはとても大切なものです。不眠症状が続く場合には、医師に診断してもらい、自分にあった治療法を見つけていくことが大切です。不安なことがありましたら薬局でお気軽にご相談ください。

不眠について

た、特別養護老人ホームの入所を希望しても数年から十数年待機しなければならない。

そんな中で看護師のおもいは、

・患者さんにゆとりを持って接し、退院できるように援助したい。

・患者さんの声に耳を傾け、不安と一緒に考えるように援助したい。

す。ぜひご協力ください。また、看護師を募集しておりますので、知り合いの方をご紹介ください。

健康文化会
看護部責任者
日向寺美恵子
連絡先
小豆沢病院師長室〇三
(三九六八) 七一〇六

「五年以内に憲法改正をめざす」というような人が、首相では大変です。「戦後六十年、日本が一度も戦争に巻き込まれなかった」のは、憲法九条があったから。

映画を通して、平和をかたる言葉の力を磨きませんが、日々の運動のヒントが、世界の人たちの言葉にいつはい詰まっています。

六月に板橋の民医連の職員の方々が取り組み、満員にした映画会に参加できなかった方も是非おいでください。北・九条の会

世話人 藤田 越子

チケットの問い合わせ
北・九条の会事務所
東京北法律事務所
〇三(三九〇七)二一〇五
北・九条の会
世話人 藤田 越子
〇三(三九〇五)四九六三

葬儀を知り、葬儀を考える学習会

新しい葬送文化の創造を

講師 **柿田 睦夫氏**
しんぶん赤旗連載で反響をよんだ「葬儀考」の記者

テーマ **「取材してみえた変わる葬儀 葬儀をかえよう」**

日時 2006年11月11日(土)
午後1時半～4時半

会場 赤羽駅西口ビビオ3F
赤羽文化センター第一学習室

資料代 200円
※参加の方は、事前に電話等で申し込みください。

主催 NPO インディングコミュニティ
縁生社
NPO 高齢者支援協議会
桐ヶ丘健康友の会
NPO インディングコミュニティ
縁生社
☎03 (3906) 0167
ファックス 03 (3907) 2560

後援 連絡先

輝け憲法9条! 世界から見た私たちの憲法は

映画と講演の夕べ

映画「日本国憲法」

★ 2005年度キネマ旬報ベストテン「文化映画」部門第1位!
★ 2005年度日本映画ペンクラブ「文化映画」部門第1位!

講師 **ジャン・ユンカーマン監督**

1952年、アメリカ・ミルウォーキー生まれ。画家の丸木夫妻を取材した「助火-ヒロシマからの球」1988年-はアカデミー賞最優秀美術部門ミニネット。身障者の老教師を描いた「老人と海」1990年、キネマ旬報賞「夢窓-龍々の路」1992年、「サムライ-9.11」2002年-など。現在も日本映画界を拠点に活動しています。日本語で講演します。

11月14日(火)
6:30開場、7:00開演
赤羽会館 1階講堂 (JR赤羽駅 南口改札の東側5分)

前売り券・入場料 1,000円

「平和を守りたい」、「戦争はいや」、「憲法9条を廃かしたい」の声を、北区でも大きく広げていきたいと思います。たくさんのおみなさんの参加をお待ちしています。

主催 北・九条の会
事務所 東京北法律事務所 北区五子本町1-18-1 電話 3907-2105 Fax 3907-2183



にぎやかにゲーム

小豆沢病院で恒例の夏まつりを開催しました。雨天のため残念ながら、外来待合室を使い、屋内での会となりましたが、大変盛り上がる楽しい会となりました。中村副院長の挨拶の後、「夏の思い出」村祭り」など参加した患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろ

え、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

余興では、『つかさの会』の方々がエレキ指揮が冨だつたり、見ている人を十分に楽しませてくれました。懐かしい歌に感動して涙を流す方もいました。ゲームは、大きなアイスクリームに見立てた風船の入れた大きな袋を回すというもので、体操も兼ねたゲームは大変盛り上がり、正面に出来上がった見事なアイスクリームに拍手がわきあがりまし

た。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。



職員のおどりに笑顔で

は「ヨーヨーと駄菓子」が贈られ、皆嬉しそうでした。二階のフロアでは、は祭りならではの、かき氷やチョコバナナ、わたあめ」の売れ行きは上々でした。作るのが間に合わない状態で、職員は汗だくで奮闘です。チョコバナナも、おいしい、おいしい！」の声が上がりました。

志村さつき苑が開設して、この九月で二年になります。みなさんにご協力いただき、町会のみならず、ボランティアの方々にはご協力いただき、本当にありがとうございました。これからも地域のみなさんと関わりながら、利用者さんに季節を感じてもらえるような「志村さつき苑の行事」を取り組みたいと思います。

ゲームや歌をにぎやかに 小豆沢病院夏まつり

8/30

実行委員 園田麻子

余興では、『つかさの会』の方々がエレキ指揮が冨だつたり、見ている人を十分に楽しませてくれました。懐かしい歌に感動して涙を流す方もいました。ゲームは、大きなアイスクリームに見立てた風船の入れた大きな袋を回すというもので、体操も兼ねたゲームは大変盛り上がり、正面に出来上がった見事なアイスクリームに拍手がわきあがりまし

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。



自然がいっぱい三宝寺池

石神井公園は、武蔵野三大湧水の一つである三宝寺池、石神井池の二つの池を中心にした公園で、たぐさ

え、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

散歩道

さわやかな秋 石神井公園で 自然に親しみながら、ウォーキングしませんか

絶好の季節。今回は練馬区石神井公園を紹介いたします。西武池袋線・池袋駅より急行に乗って十五分、練馬駅に到着して南口へ。商店街タウロードへ入りしばらく歩き左に下っていくと七、八分で石神井公園に突き当たります。石神井公園は、武蔵野三大湧水の一つである三宝寺池、石神井池の二つの池を中心にした公園で、たぐさ

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

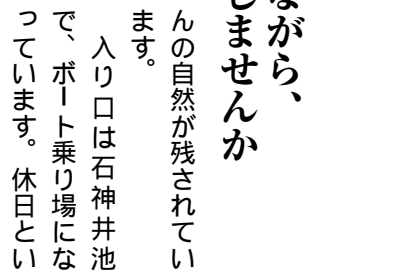
た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。

た。患者さんや家族、職員みんなで歌いました。三階病棟の看護師さんたちが衣装をそろえて、楽器演奏、アコーデオンのみならず、三味線の演奏と踊り披露し、手拍子や一緒に口ずさむ人もいました。会のしめは盆踊りで、参加者も輪に入りに踊りました。歌やゲームなどで病院内の和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら、余興や盆踊りで地域の方々とも交流できた。患者さんから「楽しかったよ、来てよかった」と大好評でした。



ダイサギもいて



蔵島神社と浮島

ひろばクイズ

☆クイズ まちがい探し 上の絵と下と絵で、違っているところが七カ所あります。

健康文化会は今年五十周年を迎えます。現存の建設費用、機器の購入費用として、小豆沢病院の近く、小豆沢病院別館の建設を準備中です。小豆沢病院別館には、健康診断室、保健指導センター新設、小豆沢歯科の新築

この地域で今後も皆さまと一緒に医療と介護の活動を進めるために、施設改修や設備更新を順次進める予定です。

健康文化会協力基金(無利息)および借入金(有利息債券)にご協力ください。



あずさわ福祉本舗

安心して住み続けられるまちづくりを応援します。お気軽にご相談ください。

- 福祉用具レンタルと販売・住宅改修の相談

住所 板橋区坂下1-12-21 ユニオン企画ビル3階
TEL 03 (5914) 3505 FAX 03 (5914) 3506

健康文化会協力基金(無利息)および借入金(有利息債券)にご協力ください。

健康文化会協力基金(無利息)および借入金(有利息債券)にご協力ください。

健康文化会協力基金(無利息)および借入金(有利息債券)にご協力ください。

健康文化会協力基金(無利息)および借入金(有利息債券)にご協力ください。